

富士山でのインタープリテーション活動 実施報告

自然再生活動部会／玉國和浩

富士山南麓の国有林で進めている森林復元活動は活動期間が10年を超え、数多くの方が参加されました。また、各種の外部団体から植樹や自然観察会への参加申し出が寄せられた場合は、出来る限り受け入れており、様々な団体・企業の皆様が森林復元活動を体験。複数回参加されているケースも多々あります。2014年7月に受け入れた三井住友銀行のボランティアスタッフ“Yui”さんも2009年に続いて2度目の参加となりました。

活動当日、植林現場は当初のススキ野原から、現在は低木が生い茂る状態にまで遷移しており、目的の植樹場所へは表の林道から草や低木を多少かき分けて行くこととなります。Yuiの参加者の中には、見通しのある草原で一列に木を植えることを想像してきた方もおり、まずそこで驚かれたようです。基本的なレクチャーの後には、自分で場所を決めて植えていく方法も意外だったようで、部会の活動に参加している会員が手分けをして指導やサポートを行う中、自分で考え、仲間と相談しながら工夫して作業を進めていきました。日照・土壌・水分、そして周囲の植物との競争条件によって、植えた木がどう育つかが変わってくる、ひいては森全体がどんな様相になるかも変わってくる。100%人が考えたとおりになるとは限らない。そういった説明を受けて、責任感を感じられた方も多かったようです。2日目に行った自然観察ハイキングでは、前日の活動の目標となる森の姿、ブナやミズナラの大木がそびえる天然林を訪れました。アンケートを拝見すると、実際にご自分で森林復元の作業を行い、自然の森に触れ、人と自然のかかわりについて思いを新たにするといった声が多くありました。うれしいことです。いつも案内・サポート役をされている皆様、ご苦労様でした。

○ 開催日

2014年7月20日（日）～21日（月・祝） 1泊2日

○ スタッフ

阿部公博、池田公明、井上百合子、小川裕紀子、傍島夏生、武田直弘、花村由紀子、室村聡、中村華子、玉國和浩

○ 参加者

三井住友銀行ボランティアスタッフ Yui（個々人でボランティアを行う際の企画や活動支援を行う行内クラブ）のメンバー、ご家族、OB、一般参加者など合計52名が参加。

○ 日程と活動内容

- | | |
|----------|---|
| 7月20日 午前 | ・植林地で植樹活動準備（地拵え・草刈り・苗木準備等） |
| 午後 | ・植林地に Yui のメンバーが到着
・植樹の手順をレクチャー
・植樹活動（山取苗と、当会と農大が育成した広葉樹の苗 250 本） |
| 夕食後 | ・ミニトーク（手話つき合唱なども実施）・交流会 |
| 7月21日 午前 | ・自然観察ハイキング：西臼塚周辺 |
| 昼食後 | ・解散 |

<活動の様子>

植樹活動



ミニトーク



自然観察ハイキング



<参加者アンケート>

幹事さんがアンケートで集められた感想の一部です。Yuiの皆さんありがとうございました！

■ 植樹活動

「植えても必ずしも根づかない、もしくは成長できないかもしれないという前提で植える大自然の中での植林は初めてで、一本一本愛おしい気持ちで土をかけました」

「ボランティアを普段苦手ていた主人が『ボランティアも良いものだなあ』と帰りのバスの中で話していたので、今回参加して本当に良かったと思います」

「きちんと一列に植林していくものと想像していたので、好きな場所に植林することは意外であったが、...自然のことを考えれば当たり前と納得した」

■ ミニトーク・交流会

「植林がどうしても必要なのかや富士山の自然について等、うなぎや砂丘の話も交えて話された方の自然に対する熱意を感じました」

「富士山の歴史を少しでも知ることができたので、より植林したかいがありました」

■ 自然観察ハイキング

「(説明者の)中村さんの近くに行きたがり、積極的に自然に接しようとする姿勢を感じたので嬉しく思いました」

「普通に訪れたら『涼しくて、空気が美味しいね』くらい...短い時間のフィールド観察でしたが、色々な植物(生き物)の生への営みをお聴きする度に驚きと感動が胸に湧いてきました」

「参加人数が多かったが、...スタッフの方を適宜配置してくださったので、近くにいる方に説明していただくことが出来たことも良かった」

～15周年富士山植林プロジェクトを終えて～ 2014年7月

(なまえ)

(ねんれい)

97

1. 植林(しょくりん)について

むずかしかった

かんたんだった

その他 感想(かんそう)なんでも

富士山で植林をするのははじめてだったし、9本植えられてうれしかったです。いい思い出になりました。

2. 交流会(説明会)について

おとなの人たちと色んな話を聞いてよかったです。おもしろかったです。

3. フィールド観察(森林ハイキング)について

ふじの木のたけやがたのたねはあんなに大きかった。富士山はすごいしくつがたくさんあるのはびっくりでした。なかでよい思い出になりました。

☆☆ ありがとうございました ☆☆ ボランティアスタッフ Yui

初めての植林でしたが、クラブの皆さまの事前準備のお蔭と、植え方のコーチングをはじめ種々のサポートありがとうございました。

富士山で集めてた種を蒔き、育てた苗を植林に使用のお話を聞いて富士山へのこだわりを強く感じ、大切に植えなければと思いました。5年後の姿を今から楽しみにしています。

ありがとうございました。とても楽しく植林をさせていただけました。全て事前に諸準備をしておいていただき、私には木を植える場所を選び、頑張りを持って、丁寧に苗を植えれば良いと教えていただき、苗の名前を覚えるのが楽しく簡単に感じました。又、今回は5年前の植林を思い出して嬉しかったです。

中村さんの説明がとても良かった。富士山の成り立ちやとりまく環境等について、事例を盛り込みながら丁寧に説明してくださり、とても興味深く聴くことが出来た。うなぎの話からは、何万年前から続く悠久の時間を感じる事が出来、また鳥取砂丘の話からは、「自然のままであること」と「自然を守ること」の矛盾について考えさせられた。植林することは自然に逆らうことなのかとも考えたが、少なからず人間が壊した自然については人間の手で戻したいと感じた。

本物の森林浴を生れてはじめて経験しました(これまでのどの同様の経験とも異なります)。湿気があるのにひんやりしている、身体の細胞が生き返って増殖しているような感覚、土と落葉で幾重もの層になった地面の感触、、、たった1時間の体験でしたが、東京に戻ってからもこの時間を思い出す度に心が落ち着きます。